

緊張、固定、緩まない機能を充実

被覆ワイヤー緊張器

簡単操作で被覆ワイヤーを緊張、固定し、かつ緩まない機能を充実させました。
また、解体時には容易に被覆ワイヤーを解除することが出来ます。

特長

ワイヤーが変形しにくい

ワイヤーの転用性が良い

被覆をキズつけない

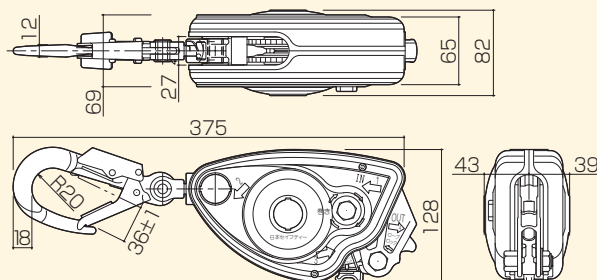
脱着が容易



仕様

寸法	387mm(L)×128mm(H)×82mm(W)
本体重量	2.52kg
*被覆ワイヤー	9φ×11φ専用
最大張力	200kg(被覆ワイヤー長 10m時)
最大トルク	55N・m

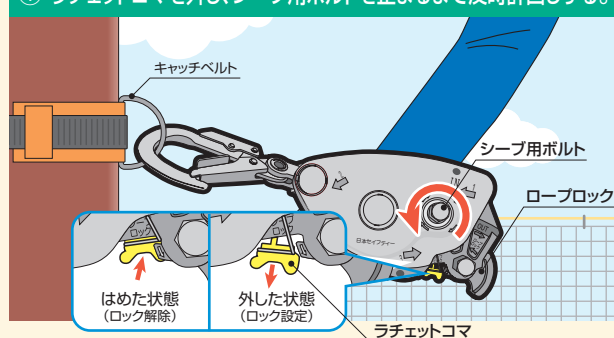
*被覆ワイヤーは、オプションになります。



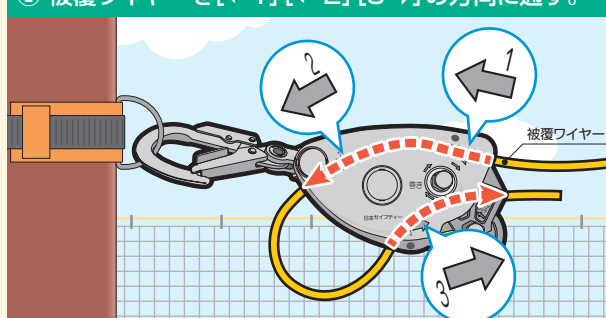
取付手順

オプション品: ワイヤー(8m・12m)・シャックル

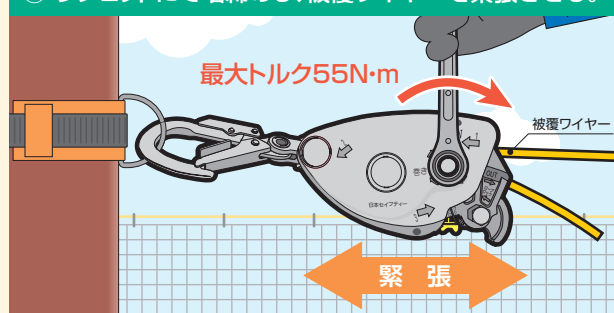
① ラチェットコマを外し、シーブ用ボルトを止まるまで反時計回しする。



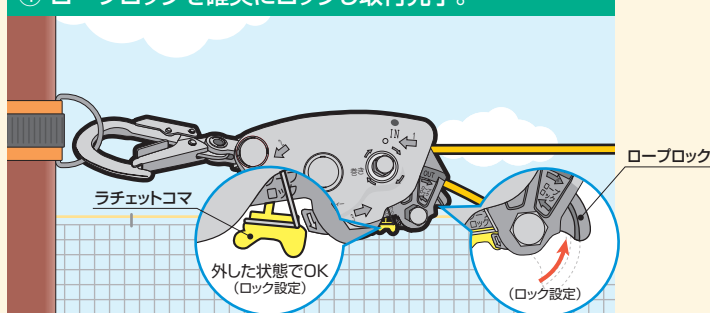
② 被覆ワイヤーを[←1][←2][3→]の方向に通す。



③ ラチェットにて増締めし、被覆ワイヤーを緊張させる。



④ ローブロックを確実にロックし取付完了。



【 取外しの際は、ラチェットコマをはめて(ロック解除)、ローブロックのロックを解除して被覆ワイヤーを外してください。】

被覆ワイヤー緊張器

落下阻止性能試験

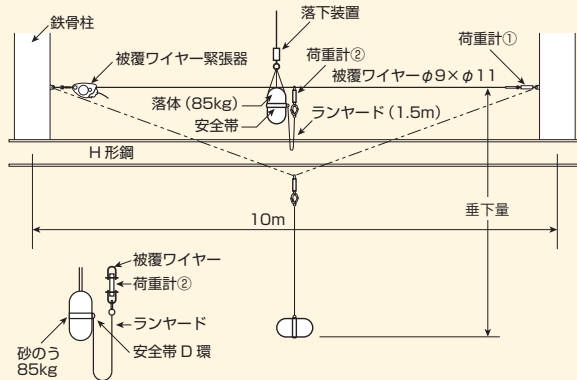
(1) 試験方法

試験方法図のように10mの間隔に被覆ワイヤーを張り、その一端に被覆ワイヤー緊張器及び荷重計を取り付ける。また、安全帯に掛かる衝撃荷重を測定するためランヤードにも荷重計を取り付ける。砂のうに安全帯を装着し、ランヤードのフック部に荷重計を取り付け、砂のうを自由落下させ、落下阻止時の被覆ワイヤー及びランヤードに掛かる衝撃荷重を測定する。なお、砂のうの落下位置は被覆ワイヤーの中央で、砂のうに装着したランヤードのD環が荷重計の取り付け位置と同じ高さになる位置とした。

(2) 試験条件

被覆ワイヤー：φ9mm×φ11mm
 落下帯：砂のう 85kg (100、110、130 実験済)
 安全帯：A種安全帯 (ランヤード 1.5m)
 荷重計：東京測器研究所 TLP-30KNB
 動歪計：東京測器研究所 DC-104R
 ビジグラフ：東京測器研究所 DC-7104

<試験方法図>



落下体	試験 No.	初期張力 (N)	ワイヤー取付部 衝撃荷重 (KN) 荷重計①	ワイヤー取付部 衝撃荷重 (KN) 荷重計②	垂下量 (m)	ワイヤー部すべり (mm)	
						ワイヤー (入り)	ワイヤー (出)
85kg 使用	1	1.25	17.16	6.19	3.55	20	30
	2	1.20	18.03	6.45	3.55	15	25
	3	1.25	18.54	6.57	3.55	15	25
100kg 使用	1	1.20	19.32	7.08	3.35	20	30
	2	1.10	19.00	7.24	3.25	30	70
	3	1.20	19.35	7.38	3.25	10	50
110kg 使用	1	1.20	19.22	7.24	3.85	160	175
	2	1.20	21.93	8.74	3.90	10	30
	3	1.20	18.48	8.11	3.95	100	120
130kg 使用	1	1.15	23.47	9.57	3.70	10	40
	2	1.25	24.51	9.78	3.75	10	35
	3	1.25	18.66	8.63	4.55	150	190

【使用上のご注意】

- ・被覆ワイヤー (φ9×φ11) の緊張以外の用途で使用しないでください。
- ・両端が固定支持されていない状態での使用は絶対にしないでください。
- ・荷吊り・倒れ・滑り防止等での使用は絶対にしないでください。
- ・ラチェットレンチトルク55N・m以上を掛けないでください。
- ・落としたり、放り投げたりしないでください。
- ・被覆ワイヤーの長さは、14m以下で使用してください。

■ レンタル・販売



<http://www.nihonsafety.com>

本社	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部	TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
ラップホン事業部	TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大阪支店	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルⅡ
営業部	TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東北支店	〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
	TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
	TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広島支店	〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
	TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四国支店	〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5
	TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九州支店	〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
	TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2
	TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
	TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 取扱い店

◆ カタログ掲載商品について

このカタログの掲載内容は、2022年10月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆